

令和7年度 保護者アンケート（7・12月比較）

評価項目		7月（回答率43.5%）				12月（回答率44.5%）				AB 合計 比較
		A よくあてはまる	B あてはまる	C あまりあてはまらない	D あてはまらない	A よくあてはまる	B あてはまる	C あまりあてはまらない	D あてはまらない	
1	子どもは、進んであいさつをしている。	41	45	14	0	34	48	14	3	-4
2	子どもは、学校へ行くのが「楽しい」と言っている。	54	39	4	2	61	31	6	2	-1
3	子どもは、「授業がわかりやすい」と言っている。	36	53	7	3	42	49	7	1	2
④	子どもは、「です」「ます」等のていねいな言葉づかいをしている。	27	44	23	6	19	46	30	5	-6
5	子どもは、家庭学習・自主学習をしている。	49	31	15	5	42	34	23	1	-4
★6	学校は、学習のきまり（聞く態度・姿勢・学習用具の準備等）の指導を行っている。	70	28	2	0	59	40	1	0	1
7	学校は、校内の様子や学習状況等についてお知らせしている。（公文・スクリレ・HP等）	71	28	0	1	69	29	2	0	-1
8	学校は、子どものことについて、適切に相談に応じている。	67	29	4	0	57	41	2	0	2
★9	学校は、子どもの努力を認め、よいことをほめている。	73	26	1	0	64	35	1	0	0
10	学校は、子どもの発表の場や活躍の場を積極的ににつくっている。	63	34	3	0	51	46	3	0	0
11	学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	51	44	5	0	47	49	2	2	1
12	学校は、事故の防止や避難の仕方等の安全対策を行っている。	72	26	2	0	60	39	1	0	1
★13	学校は、学習環境（施設・設備・緑化等）が整っている。	59	39	2	0	53	47	0	2	2
★14	学校は、マナーやルール等の規範意識を守る態度を育てる取り組みを行っている。	62	34	3	0	48	52	0	4	4
15	家庭では、子どもの将来の「夢」や「進路」等について話している。	52	32	14	2	48	37	13	1	1
①⑥	家庭では、望ましい生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯）の定着を行っている。	46	50	3	1	46	44	9	0	-6
17	家庭では、家庭学習・自主学習の時間を設定し、学習のチェック（サイン等）をしている。	47	35	17	1	42	38	16	3	-2
⑧⑩	地域の行事やPTA活動等に進んで参加している。	28	31	32	10	20	38	32	10	-1

〈考察〉7月と12月の比較から ※ 四捨五入しての数値のため、合計100%にならない項目あり

- A判定は下がったが、肯定的判定(AB合計)で最も高いのは、13「学習環境整備」と14「規範意識の醸成」で、100%である。
→ **どちらも学校の取り組みであり、保護者から認められている。**

- 2・3・6～14・16も、AB判定合計が90%を越えている。
→ **特に6～14は、先生方や学校の取り組みに関する項目で、これも保護者から認められている。**

- CD判定で最も高いのは、18「地域行事やPTA活動への参加」であり、12月には更に2ポイント下がった。
→ **コロナ禍後の地域の活動自粛も要因の一つと考える。夏祭り等、復活した行事もあり、継続してみたい。**

- AB判定合計で最も下降した（-6ポイント）のは、4「ていねいな言葉づかい」と17「家庭学習への関与」である。
→ **特に言葉づかいについては、今年度の重点目標に挙げているので、取り組みの再検討が必要である。**

